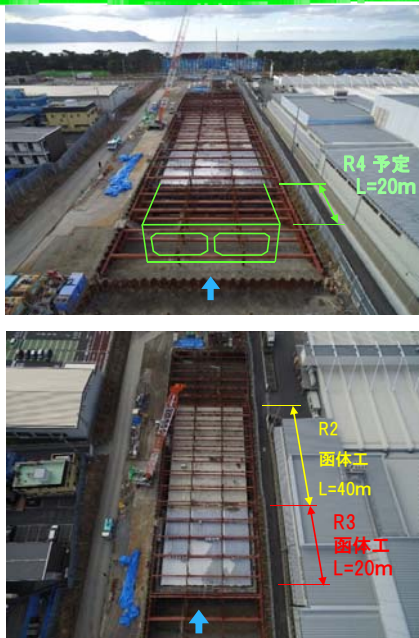


下流工区 函体工 進捗状況



県道富士清水線からJR東海道本線までの下流工区では、令和2年度に施工した長さ40mの函体の上流側に、令和3年度は更に長さ20mの函体工事を実施しています。12月末に頂版部のコンクリート打設が完了し、長さ60mの函体が設置されました。洪水を流す内空断面（幅10m*高さ4.5m*2連）の構造物を間近で見ると、かなりの迫力です。

引き続き、令和4年度は長さ20mの函体工事の整備を予定しています。

上流工区 盛土工 進捗状況



国道1号から高橋川までの上流工区では、令和3年度は、全延長約1.4kmのうち、約1.0kmで、放水路の堤防を築造するための盛土工を実施しています。

上流工区の地盤は、非常に軟弱な地盤であるため、周辺の地盤へ影響を与えないよう、令和4年度も引き続き少しずつ時間をかけて、堤防を高くしていく予定です。

なますくん通信 9

沼津土木事務所
沼川新放水路整備課
R 4.1.20発行



令和3年12月20日 撮影

なますくん通信とは

この広報紙「なますくん通信」では、沼川新放水路整備事業を中心に、沼川流域における治水対策事業について分かりやすく説明していくとともに、これからの川づくりの最新情報をお知らせしていきます。

目次

- ✓ 沼川新放水路事業のソフト及びハード対策について
- ✓ 令和3年7月豪雨の状況
- ✓ 原東小学校・今沢小学校出前講座
- ✓ 沼川新放水路 工事状況の視察
- ✓ 下流工区 函体工 進捗状況
- ✓ 上流工区 盛土工 進捗状況



沼津土木事務所 沼川新放水路整備課
Tel: 055-920-2129



沼川新放水路事業のソフト及びハード対策について

沼津土木事務所では、沼川新放水路事業に関する工事の進捗状況を、随時「なまずくん通信」で情報発信しておりますが、第9号である今回は令和3年7月に襲来した梅雨前線豪雨の被害状況を報告するとともに、沼川流域の治水対策に寄与するための取組である沼川新放水路事業のソフト及びハード対策について、地域の皆様との活動状況や工事の進捗状況を紹介します。



原東小学校・今沢小学校 出前講座

浸水水害への備えについて考えてもらうため、原西部地区での過去の浸水被害や新放水路の役割などについて、原東小学校及び今沢小学校の5年生を対象に出前講座を実施したところ、「令和3年7月豪雨の状況が理解できた」、「新放水路が完成したら見たい」、「缶バッチ、ボールペン、コースターを貰えてうれしかった」、などの貴重な感想をいただきました。令和4年度も出前講座の実施を予定しておりますので、奮って沼津土木事務所沼川新放水路整備課までご連絡ください。心よりお待ちしております。



出前講座実施状況



缶バッチ・ボールペン
(事業PR活動として配布)



コースター

沼川新放水路 工事状況の視察

新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いていた令和3年10月から12月の3か月間で、10団体・約110名の方々に現場を視察していただき、「今年の7月も大雨が降った。早く完成して欲しい」、「工事が着々と進んでいることがわかった」、「事業規模の大きさにビックリした」などの多くの意見や感想をいただきました。視察を希望する団体は、沼津土木事務所沼川新放水路整備課までご連絡ください。



海岸部



トンネル部の内部



地盤を固める工事



海岸部



トンネル部の鉄筋組立



国1バイパス北側の盛土工事

令和3年7月豪雨の状況

昨年発生した令和3年7月豪雨では、6月30日から7月12日にかけて梅雨前線が西日本から東日本に停滞し、広い範囲で大雨となりました。沼津市西部では、7月1日から3日にかけて線状降水帯が発生し、愛鷹の雨量計で70mm/h、総雨量650mmの記録的な降水量となり、原地区や原町中地区等で平成26年度以降、7年ぶりに大きな水害や河川施設の損傷が発生しました。再び災害を起こさないため緊急に損傷した堤防の復旧を完成させるとともに、引き続き護岸の復旧及び、着実に新放水路の整備を1日でも早く行って参ります。



原地区
市街地の浸水(興国寺城通り)



原町中地区
住宅地への土砂流出



柳沢地区 高橋川の護岸の欠損
※災害復旧工事を実施予定



着工前



完成

原地区 堤防の欠損
※災害復旧工事了